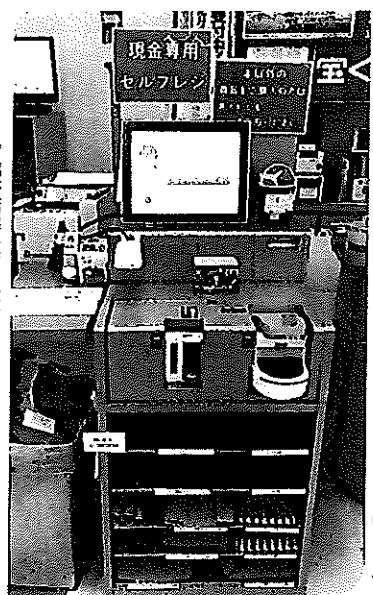


光和コンピューター

# セルフレジ販売に本腰



宮脇書店越谷店に設置された「KPOS」

宮脇書店 越谷店  
店長は、手帳を発行するクレジット

光和コンピューターは来年から書店に向けセルフレジ、「KPOSセルフ」の販売を本格的に推進していく。12月初旬、全国の書店250法人を対象にしたアンケート調査で、4割以上の書店がセルフPOSに「関心がある」と回答。新型コロナウイルス感染者が全国で増加し、アルバイトが集まらない書店経営者の危機感が高まっている。同社ではこの結果を受けて、2021年末までに50書店へ導入していく。

操作は、①ポイントカードの有無を選択、②商品をスキャニング、③決済、④レシート発行となる。書籍・ムックなど ISBN、雑誌コード、文具・雑貨などに表示されるJANコードにも対応。店舗独自のポイントカードもハウスカードとして利用可能だ。

方法は現金、クレジットカード、電子マネー、各種Pontaカード、電子マネー、各種Pontaカードなどが選択できる。さらに「KPOSセルフ」は、書店のスタッフがスキャニング、カバーが決済する「セミセルフ」としても使用でき

る。カード、各種Payなど の運用には慣習で、いまは「現金決済」に限定している。それでも購入者の2~3割程度がKPOSセルフを利用して決済しているという。通常の対面レジを避け、「すぐ買つて帰りたい」というう客が多いようだ。

「KPOSセルフ」は、書店のスタッフがスキャニング、カバーが決済する「セミセルフ」としても使用でき

る。光和コンピューターは来年から書店に向けセルフレジ、「KPOSセルフ」の販売を本格的に推進していく。12月初旬、全国の書店250法人を対象にしたアンケート調査で、4割以上の書店がセルフPOSに「関心がある」と回答。新型コロナウイルス感染者が全国で増加し、アルバイトが集まらない書店経営者の危機感が高まっている。同社ではこの結果を受けて、2021年末までに50書店へ導入していく。

## 宮脇書店 客の2~3割が利用

# 21年末まで50書店導入へ 書店アンケート「関心ある」40%超

【内】(集英社)23巻の発売日だった12月4日、操作に困惑する客で店内に列ができるよう「セミセルフ型」に切り替えて「客を捌いた」。フルセルフ型での決済時間は1分2秒だが、書店スタッフが手伝うセミセルフ型の方が2倍以上速いといふ。

セルフレジに「関心がある」という書店が多いのは、新型コロナウイルスの感染予防対策のほども関係している。それでも購入者は「現金決済」に限定しか、「アルバイトが集まらない」「賃貸に有給休暇をとらせたい」という内部事情もある。

現在、紀伊國屋書店や三洋堂書店、JR東日本リテールネットなど一部店舗でもセルフレジを導入しており、今後さらに増えていく。

えをうだ。

ヨンで、クレジットカー

ド・電子マネーの決済端

は、セルフレジを2台

末(5万円)、トラブル入した場合、約2年半アルバイト1人分の人費が回収できると試算している。